

Rotary
Club of Nagoya Meieki

クラブ会長スローガン「ロータリーを知ってもらおう」

方針「ロータリアンとして尊敬される場面を想像しよう」
「ロータリアンとしての誇りをもって行動しよう」イマジン
ロータリー名古屋名駅ロータリークラブ
承認：1991年4月17日
例会日：水曜日 12:30～
例会場：名鉄グランドホテル会長：菅垣 建
副会長：長澤正志
幹事：宮下一成
クラブ会報：長谷川徹2022-23 年度 R.I. 会長
ジェニファー E. ジョーンズ

●名古屋名駅ロータリークラブ 事務局：TEL.052-433-8160 FAX.052-433-8161 E-mail: meiekirc@f5.dion.ne.jp http://www.nagoya-meiekirc.com

第1457回例会
(和食)

防災ボランティア活動基金 寄付金贈呈式/外部卓話例会

災害時に欠かせない防災ボランティア活動を支援。

2023年5月31日(水)
(令和5年) 晴 No.36

- 司会 近藤かえで会場運営委員
- ロータリーソング 岩崎光記ソングリーダー委員
「四つのテスト」「茶摘み」
- ゲスト紹介 森本成貴親睦活動・家族委員
愛知県 防災安全局 木村吉誠局長
愛知県 防災安全局 防災部災害対策課 近藤竜也課長
愛知県 防災安全局 防災部より他2名の方がご出席

- 出席報告 岩切道郎出席・ニコボックス委員
会員数81名(免除者10名)
義務者出席57名 免除者出席7名
総数64名 出席率82.05%



副会長あいさつ

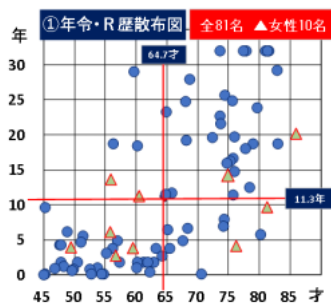
長澤正志副会長

本日は菅垣会長がメルボルン国際大会にご夫婦で参加されていますので私が代行させていただきます。また、愛知県防災安全局

の木村局長はじめ皆様、ようこそお越し頂きました。

さて、このグラフは名駅RC会員81名の年齢とロータリー歴です。平均年齢は64.7歳、平均在籍年数は11.3年です。偶然ですが私はちょうど平均に該当するミドル会員です。三角の女性会員が10名います。また、在籍5年未満の方が35名で40%以上を占めています。一方、年代では45歳から80歳代までおおむね均等に在籍しています。

右図はロータリーの組織です。下から上へ、名駅RC(81名)、西名古屋分区(14クラブ・約1100名)、第2760地区(8分区・84クラブ・約4600名)、国際ロータリー(1万1207クラブ・約119万人)となっています。



□ 幹事報告 宮下一成幹事

- (1) RI 国際大会について/①本日はメルボルン国際大会に菅垣会長が参加されています。②2024年シンガポール国際大会に本日5月31日までにお申込の方には「特別プロモーション料金(695ドル⇒450ドル)」の特典があります。

愛知県防災ボランティア活動基金への寄付金目録贈呈式 ならびに感謝状贈呈式

◇開式のあいさつ 歌田武郎社会奉仕委員長



社会奉仕委員会では、昨年度に続き今年度も5月8日付で愛知県防災ボランティア活動基金に50万円を寄付しました。この基金は愛知県が防災ボランティア活動を行っている方に金銭的な支援を行うことを目的に運用されているものです。当クラブでは防災ボランティア活動を支援したいという思いから今回も寄付をさせて頂きました。

◇愛知県防災ボランティア活動基金への寄付金目録贈呈

◇愛知県から感謝状贈呈



6月はロータリー親睦活動月間です

< 例会開催予定 >

◇第1458回 6月7日(水) 通常例会(和食弁当)
誕生日・結婚記念日祝福
「ロータリーの友」紹介 新会員卓話

◇第1459回 6月14日(水) 通常例会(洋食弁当)
近況報告 米山奨学生 バトサイハン(ジェシー)さん
【例会後】第3回次期理事会

◇長澤正志副会長あいさつ

この度は防災ボランティア活動基金の寄付に対し感謝状を頂き、ありがとうございました。また、本活動について愛知県のホームページにも掲載・広報して頂き、重ねて御礼申し上げます。

◇愛知県防災安全局 木村吉誠局長ごあいさつ



この度は防災ボランティア活動基金にご寄付を頂き、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。多額のご寄付を賜り、職員一同、自然災害から県民の生命財産を守る責任を痛感しています。

さて、今年は関東大震災から100年の節目に当たります。本県では大規模災害が発生した際に県民の皆様の生命と財産を守ることができるよう様々な防災減災対策を講じており、その1つとして防災ボランティア活動を積極的に支援しています。防災ボランティアは、被災者の生活再建、被災地の復興に欠かせない存在となっています。今回お寄せ頂きましたご寄付はこの基金に充当させて頂き、防災ボランティアの交通費や宿泊費、活動費の助成に活用させて頂きます。

更に今回はご寄付に加え、本県の防災行政につきましてお話をさせて頂く機会まで設けて頂き、心より感謝申し上げます。今後とも本県防災行政の推進にご理解、ご協力をお願い申し上げます。

外部卓話

◇紹介

歌田武郎社会奉仕委員長

近藤様は愛知県防災安全局防災部災害対策課の課長です。本日は愛知県の災害応急対策の概要について卓話を頂きます。では、宜しくお願いします。



「愛知県の防災体制について」

愛知県防災安全局防災部災害対策課 課長 近藤 竜也様

私は平成9年から今まで防災に携わっています。平成11年には豊橋の竜巻、翌年には東海豪雨が起きました。その後も東日本大震災、熊本地震、新潟県中越沖地震などが起き、様々な現場にも行きました。

神野様、加藤様とお話し合いをしてロータリークラブと防災協定を結ばせて頂いた時には災害対策課支援グループ班長でした。また、先程の災害ボランティア活動基金は、防災危機管理課主幹の時に作らせて頂いたものです。この基金は個人の寄付も受け付けていますので宜しくお願いします。

では本日のテーマ①「愛知県の災害応急体制」です。愛知県には様々な部局がありますが、その部局ごとに災害時の業務があります。例えば災害廃棄物は環境局、道路関連は建設局、中小企業のBCP作成支援は経済産業局、要配慮者への支援は福祉局、などです。全ての部局でそれぞれに災害応急業務に対応していますが、やはり防災安全局が中心となって主導していくことが重要だと考えております。

私どもが最重要と考えているのが初動対応です。365日、危機管理宿日直として防災安全局の職員2名と各部局の課長級の3人体制で詰めており、緊急事態発生時には初動対応の陣頭指揮にあたります。

愛知県の災害応急体制は第1非常配備から第3非常配備までの3段階があります。大雨などの注意報が出たら第1非常配備体制をとります。第2非常配備は、(1)警報が出た時の準備体制、(2)南海トラフ地震臨時情報や気象庁からの事前情報に基づく準備強化体制、(3)特別警報が出た時の警戒体制の3つがあります。そして震度5強以上の地震が発生すると第3非常配備となり全職員が参集します。

第2非常配備から災害対策本部を設置します。知事が本部長です。災害対策本部では情報収集をし、方針を作成・実施し、関係機関との連絡調整を図ります。また、6つの方面本部を設けております(尾張、海部、知多、西三河、新城設楽、東三河)。

災害対策本部は高度情報通信ネットワークにより国や市町村と連携を図っています。市町村が被害情報などを入力すればすぐに私どもにも見られるようになっており、他の市町村とも情報が共有されます。市町村が被災して入力できない事態も想定し、災害時には派遣情報収集チームが市町村へ出向いて情報を収集する体制もとっております。

続いて、本日のテーマ②「防災対策事業」です。愛知県は海拔ゼロメートル地帯が広く、浸水で逃げ遅れた方々をヘリコプターなどで救出するために、広域的な防災活動拠点の設置を愛西市、弥富市、西尾市、豊橋市の4ヶ所で進めているところです。

そして、名古屋空港や名古屋高速に近い豊山地区に約19.2ヘクタールの防災活動拠点の整備を進めています。平時は愛知県と名古屋市の消防学校を共同設置し、他は公園にします。災害時にはプッシュ型支援をする物資の集積エリアや、警察、自衛隊、消防のベースキャンプとして活用します。

また、産学官連携のための「あいち・なごや強靱化共創センター」を平成29年6月設立しました。

ここまで愛知県の災害応急体制について話してきましたが、最後に今日お配りした冊子の中で要点だけをお伝えします。まず、ハザードマップで自分やご家族の地域にどんなリスクがあるか一度ご確認ください。そして、食料や飲料水、電源などを十分確保するなど、日頃から防災対策をお願いします。

ニコボックス 岩切道郎出席・ニコボックス委員

- 愛知県防災安全局長の木村吉誠様、災害対策課長の近藤竜也様他2名の方のご出席ありがとうございます。防災活動について勉強させて頂きますので、宜しくお願いします。(長澤正志さん)
- 愛知県防災安全局の皆様のご来訪に感謝して。もう5月も終わりですね。あと1ヶ月頑張ります。(宮下一成さん)
- ①県防災安全局長以下皆さんのご来訪ありがとうございます。②長澤副会長、宜しくお願いします。(神野重行さん)
- 愛知県防災安全局長の木村様、同災害対策課長の近藤様他2名の方の例会へのご来場ありがとうございます。木村様、感謝状の贈呈式、宜しくお願い致します。近藤様、卓話楽しみにしております。(歌田武郎さん)
- 皆様のご協力で米山奨学会に続きR財団も達成しました。ありがとうございます。(R財団・米山記念奨学会委員長 米坂みよ古さん)